

決算審査特別委員会 審査報告

審議結果

議案第15号、議案第16号、議案第17号、議案第18号、議案第19号、議案第20号、議案第21号、議案第22号
(原案認定)

平成30年度各会計歳入歳出決算（令和元年第3回定例会 議案第15号から第22号）

区分		歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計		218億3,232万7千円	202億4,107万7千円	15億9,125万1千円
区分		歳入決算額	歳出決算額	差引額
特別会計	国民健康保険 事業勘定	71億6,222万9千円	69億7,760万9千円	1億8,462万円
	後期高齢者医療 直営診療施設勘定	1億2,830万1千円	1億2,226万7千円	603万4千円
	介護保険	5億3,232万7千円	5億3,121万5千円	111万2千円
	組合立国保成東病院事業清算事務	47億7,196万円	47億891万8千円	6,304万2千円
	地方独立行政法人さんむ 医療センター公債管理	2億1,152万6千円	1億6,169万6千円	4,983万円
	農業集落排水事業	1億2,329万7千円	1億2,329万7千円	0円
	農業集落排水事業	2億7,711万6千円	2億6,494万7千円	1,217万円
区分		決算額		
企業会計 (水道事業会計)	収益的収入(税抜)	4億2,502万円		
	収益的支出(税抜)	3億4,618万9千円		
	資本的収入(税込)	893万2千円		
	資本的支出(税込)	2億4,321万5千円		

※表内の金額は、表示単位未満を四捨五入しているため、総額と一致しない場合があります。

*特別委員会質疑要約

普通交付税について

問 地方交付税のうち、普通交付税の平成30年度の決算額は、61億3986万9千円であり、昨年度と比較して2・8%の減額となっているが、今後同様に減額していくのか伺います。

答 普通交付税については、令和2年度に合併算定替特別期間が終了するため、令和3年度からは、合併特別による上乗せ分は見込めなくなります。

外国人の対応について

問 出張所業務において、外国人に係る案件が多様化しているとのことだが、外国人と会話をする際、どのように対応しているのか伺います。

答 外国人と会話をする際は、翻訳機器等を使用し、コミュニケーションを図っています。

10月17日及び18日の2日間にわたり、決算審査特別委員会を開催しました。
委員会では、適正に予算が執行されているかなどを確認しながら、慎重に審査を行いました。

ビジネス相談窓口について

問 ビジネス相談窓口を開設しているが、相談実績およびどのような相談が寄せられているのか伺います。

答 ビジネス相談窓口は月1回開設しており、各回2件程度の相談が寄せられています。内容については、新規創業者からの今後のビジネスの展開の仕方や、仕事の減少による対応等について、相談が寄せられました。

空き家の件数について

問 市内にある、空き家の件数について伺います。

答 市内に空き家は681件あります。その中で、すぐに活用できるものが184件、活用するには改修が必要なもの、226件、適正に管理されていないものが、188件、周囲に危険を及ぼす可能性のあるものが83件です。

文化・スポーツ施設等について

問 本市は合併市であり、

他の自治体と比べても類似施設等が多数ある。施設の修繕費用が多く支出されているが、今後の施設の在り方をどう考えているのか伺います。

答 現在、社会教育委員会にご協力いただき、望ましい施設の在り方について、諮問をさせていただいています。その結果を受けて、教育委員会としても、今後の施設の在り方について、方向性を検討していく予定です。



決算審査特別委員会の様子

令和2年 第1回定例会

- (予定)
- 2/19(水) 開会
 - 2/25(火) 一般質問
 - 2/26(水) 一般質問
 - 2/27(木) 一般質問
 - 2/28(金) 議案質疑、委員会付託等
 - 3/2(月) 総務常任委員会
 - 3/3(火) 文教厚生常任委員会
 - 3/4(水) 経済建設常任委員会
 - 3/13(金) 閉会
- ※日程は変更になることがあります。

編集後記

今回は、令和元年12月に行われた第4回定例会について編集いたしました。
議会だより編集委員会は、より読みやすい議会だよりづくりに取り組んでいます。
皆さんのご意見・ご感想をお聞かせください。
なお、次回は5月1日(金)発行予定です。

- 議会だより編集委員会
- 委員長 長谷部竜作
 - 副委員長 櫻田 基介
 - 委員 北田 守
 - 委員 深沢 誠
 - 委員 玉置美津恵
 - 委員 齋藤 昌秀